

第3回 南東北原子力カシンポジウム

福島における除染と復興に向けた取り組み

がんばろう！東北

平成 24年 11月 6日 (火)
コラッセふくしま(3階企画展示室)

開 会 の 辞

日本原子力学会東北支部 支部長 石井慶造

13:30-14:20 「福島、宮城の汚染状況は今どうなっているか？」

(東北大学 石井慶造)

14:20-15:00 「復興へのJAEAの取り組み」

(日本原子力研究開発機構 中山真一)

(休 憩)

15:20-16:00 「福島大学における環境放射能への取り組み」

(福島大学 山口克彦)

16:00-16:40 「半導体製造工場の震災対応について」

(富士通セミコンダクター株式会社 河辺 肇)

16:40-17:20 「東電福島第一原子力発電所事故と原子力教育の模索」

(長岡技術科学大学 小川 徹)

17:20-17:40 「東北大学における原子力人材育成」

(東北大学 高橋 信)

閉 会 の 辞

福島大学 共生システム理工学研究科 研究科長 石原 正

主催：日本原子力学会 東北支部
共催：福島大学大学院共生システム理工学研究科
日本保全学会 東北・北海道支部